



P14



P18



P20



P24



P30

イスラエルの侵略

14 在米イラン人思想家ハミッド・ダバシ氏からの警告
パレスチナ人大虐殺という
不正義から目を逸らすな!

●早尾貴紀

18 警察投入で多数の逮捕者も
「虐殺への加担を許さない」
全米大学で沸き起こる抗議デモ ●三牧聖子

20 濟州島・虐殺事件から76年
95歳、在日の生き証人「正義実現の爆発であった」
金時鐘、慟哭の詩で追悼 ●李 吟京

24 有明海を行く(下)
巨額の税金でも再生しない
「未来は話し合えば出てくる」 ●永尾俊彦

28 【提携連載企画】誰が私を拡散したのか 19
アルバムコレクション運営者を追う
性的画像が商売の柱 ●Tansa 辻麻梨子

30 歓喜へのフーガ (33)
今回のお相手 水戸博之さん 指揮者
音楽は、作曲家の心や思いを
リレーすること ●聞き手/崔 善愛

42 【独走】
20年データを追加 全国がん登録データを読み解く
福島県で9年連続多発が
確認された「胃がん」を
黙殺する環境省の「調査研究」
●明石昇二郎

6 きんようアンテナ
「武力で平和はつukれない!」10回目の憲法大集会 ●平畑玄洋
佐賀県玄海町「核のごみ」処分場文献調査受け入れ ●佐藤和雄
2030年までに核禁条約参加求めキャンペーン発足 ●豎場勝司
大阪・関西万博の工事現場爆発事故で高まる不安 ●平野次郎
奄美大島護岸工事差し止め訴訟、二審も原告敗訴 ●西村仁美

23 メディアウォッチ
大阪・関西万博の共創パートナーとなり
問題の指摘どころか応援するメディア
ヨイショ番組は報道と呼べない
●尾辻かな子

34 暗夜胸に手をおいて 第十三夜
丁寧に暮らせば ●安達茉莉子

40 自由と創造のためのレッスン(140)
最先端産業としてのジェノサイド
●廣瀬 純

くらしの泉

36 【食】
岐路に立つ機能性表示食品
安全を担保するのは誰か?
●垣田達哉

38 新・買ってはいけない(381)
新たな危険
「ペルメトリン」の殺虫剤
●渡辺雄二

きんようぶんか

50 『関西フォークとその時代 声の対抗文化と現代詩』瀬崎圭二さん
「関西フォーク」再考 片桐ユズルが残したもの ●永澄憲史

52 【本】
『糖尿病の哲学 弱さを生きる人のための〈心身の薬〉』 ●高原 到
『能力で人を分けなくなる日 いのちと価値のあいだ』 ●武田砂鉄
『大衆映画の戦後社会史 あの時代の風景と人びとの気分を覗く』
●田沢竜次

54 【映画】『ありふれた教室』 ●さこうますみ

【音楽】『ベルナルド・コウト』 ●松村 洋

55 【舞台】早坂彩『新ハムレット』 ●藤原央登
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

56 【TV批評】 ●水島宏明
【本箱】 ●本田政昭(編集部) 選



今週の表紙

イスラエルによるガザへの
侵略・空爆を非難して、全
米各地の大学で抗議行動
が繰り広げられている。米
国の大学にパレスチナの
国旗がはためく光景は珍し
い。若者たちはジェノサイ
ドに「ノー」をつきつける。
(提供/ロイター・アフロ)

3 風速計
桐生市の生活保護行政改善へ
市民の力で「社会は変わる」
●雨宮処凜

2 それでもそれでもそれでも(586) ●齋藤陽道

10 さらん日記

11 凱風快晴ときどき曇り(83) ●内田 樹

12 政治時評 ●佐藤甲一

13 経済私考 ●佐々木実

57 松崎菊也 あの人の独り言(40)

絵空事/石倉ちよつき

62 橋本勝の風刺画報(60) 最終回

63 ヒラ社長が行く(264) ●植村 隆

64 読者会から

65 きんようびのはらっぱで(情報欄)

66 金曜日から

67 猫様(97) ●想田和弘

58 言葉の広場

連休って何だろう ●宮本 徹

「10連休! だあ!」 ●八木恭子

これは中国から見たら「キューバ危機」だ ●丹羽 淳

恥ずべき主権国家の総理 ●佐藤明吉

被災地へ足を運ぶこと ●橋川篤子

「今週のジェンダー情報」私の意見 ●黒沼ユリ子

替え歌「地上の金」 ●村田民雄

孫のスマホ問題が悩ましい件 ●大塚俊明

金曜日 ●富名腰 勇、成田 強、宮成順郎

横田里香、伊東 真

イラストレーション ●山本光範

みんなの写真展 ●ウルママ

61 論考

南海トラフ地震における

全国地震動予測地図の矛盾 ●大友諒一